

香川県の挑戦

昭和のビッグプロジェクト3

—瀬戸大橋と記録資料—

昨年の展示では、昭和 30・40 年代の高度経済成長期を中心とする大規模事業、続いて昭和 50・60 年代の瀬戸大橋・四国横断自動車道・新高松空港の三大プロジェクトを中心に取り上げました。

この度の第3弾では、昭和63年4月10日の瀬戸大橋開通から今年が30周年にあたることから、当館所蔵の約3千点に及ぶ瀬戸大橋の記録資料(アーカイブズ)の中から公文書・行政資料を中心に、瀬戸大橋に特化して、大規模事業の完成に至る経緯・関連事業等を広く紹介します。



四国一本州連絡 瀬戸大橋 架橋計画概要
架橋計画平面図 香川県
昭和 33 年 (1958 年)



本土一四国連絡 瀬戸大橋 岡山県・香川県
昭和 38 年 (1963 年)



本州四国連絡橋＝未来をひらく大橋 児島・坂出ルート
環境に対する影響と保全 昭和 52 年 (1977 年)



◆バスをご利用の方

[JR 高松駅]または[ことでん瓦町駅]からことでんバス

【65】レインボ-サンメッセ川島・ジグザグ十川行き→[県立図書館・文書館前]下車→徒歩2分

【61】サンメッセ川島・ジグザグ十川行きもしくは

【63】サンメッセ西植田行き→[サンメッセ香川]下車→西へ徒歩約10分

◆電車をご利用の方

[ことでん太田駅]で下車し、ことでんバス『太田駅サンメッセ線』に乗り換え→[県立図書館・文書館前]下車→徒歩2分

◆車をご利用の方

無料駐車場がございます。(図書館との共用)